

2024年1月27日

消化器内科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の
患者さんまたはご家族の方へ

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 肝移植後の肝疾患に関する研究

[研究機関] 東京女子医科大学病院消化器内科

[研究責任者] 小木曾 智美 東京女子医科大学 消化器内科 講師

[研究の目的]

肝移植治療は末期肝硬変（肝炎ウイルス、アルコール、非アルコール、胆汁うっ滞）、代謝酵素欠損疾患（高シュウ酸尿症、高シトルリン血症、Wilson病）、多発肝嚢胞に施行されている。肝移植後、原病の再発や脂肪性肝障害の合併による肝障害を多く認める。免疫抑制剤の使用や生活習慣による影響が疑われるが、明らかではない。肝移植後の肝疾患の臨床像を明らかにすることを目的とする。

[研究実施期間] 倫理委員会承認後～2025年9月1日

[研究の方法]

対象となる患者さん

2000年1月1日から2021年7月31日の間に肝移植治療を受けた方

利用するカルテ情報

* 診断名、年齢、性別、身体所見、治療内容、既往歴、家族歴、検査結果（血液尿検査、体成分分析、胸腹部レントゲン、超音波、CT、MRIの画像診断結果、上下部消化管内視鏡検査、手術所見、腹水検査、病理検査）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

東京都新宿区河田町8-1

東京女子医科大学病院消化器内科 担当医師 小木曾智美
電話 03-3353-8111 FAX 03-5269-7507